

なんと、梅も桃も桜も「バラ目・バラ科・サクラ属」の植物！ 似ているのも当然ですね。いずれも一重のものは花びらが5枚ですが、**見分けるポイント**は**花の付き方**と**花びらの形**です。



【梅】

- ・花柄（かへい）がないので、枝にくっつくように花が咲く。
- ・花芽が1節につき1個なので、たわわに咲くのではなくスカスカした感じ。
- ・花びらの先が丸い。



【桃】

- ・花柄がひじょうに短いので、枝に沿うように花が咲く。
- ・節の中央に葉芽があり、その両側に花芽が1個（つまり1節につき2個）なので、梅よりも華やかに見える。
- ・花びらの先が尖っている。



【桜】

- ・花柄がひじょうに長いので、枝からこぼれんばかりに花が咲く。
- ・花芽が房状についているので、花数が多くとても華やか。
- ・花びらの先が割れている。



↑上の2枚は「自宅の」2009年4月12日のスナップ↑